

千葉市感染症発生動向調査情報

2022年 第51週 (12/19-12/25) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		51週	50週	49週	48週
小児科		18	18	18	18
眼科		5	5	5	5
インフルエンザ*		28	28	28	27
基幹定点		1	1	1	1

上段: 患者数
下段: 定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数

定点	感染症名	千葉市				千葉県	
		注意報	12/19-12/25	12/12-12/18	12/5-12/11	11/28-12/4	12/12-12/18
			51週	50週	49週	48週	50週
小児科	RSウイルス感染症		5 0.28	1 0.06	1 0.06	0 0.00	20 0.16
	咽頭結膜熱		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	13 0.10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0 0.00	9 0.50	2 0.11	8 0.47	53 0.41
	感染性胃腸炎	○	141 7.83	129 7.17	107 5.94	74 4.35	823 6.43
	水痘		0 0.00	0 0.00	1 0.06	0 0.00	12 0.09
	手足口病		0 0.00	3 0.17	4 0.22	6 0.35	13 0.10
	伝染性紅斑		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.01
	突発性発しん		4 0.22	5 0.28	6 0.33	4 0.24	25 0.20
	ヘルパンギーナ		0 0.00	1 0.06	2 0.11	0 0.00	4 0.03
	流行性耳下腺炎		0 0.00	0 0.00	2 0.11	0 0.00	4 0.03
インフル	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)		25 0.89	5 0.18	0 0.00	1 0.04	113 0.55
眼科	急性出血性結膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	流行性角結膜炎		0 0.00	0 0.00	1 0.20	1 0.20	6 0.18
基幹定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	マイコプラズマ肺炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	無菌性髄膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00

★★: 流行中 ★: やや流行中 ◎: 増加 ○: やや増加 →: 変化なし ↓: やや減少 ↓↓: 減少

2 全数報告対象疾患: 1,475 例 ※ 新型コロナウイルス感染症1,470例は数のみ

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	50歳代	IGRA検査	梅毒	女性	30歳代	血清抗体の検出
	男性	70歳代	IGRA検査		男性	40歳代	
	男性	70歳代	病原体の分離・同等		新型コロナウイルス感染症	男女	0-100歳代

・第51週は、結核3例(141)、梅毒2例(51)、*新型コロナウイルス感染症1,470例(151,566)の発生届があった。

※ ()内は2022年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

※ 新型コロナウイルス感染症の発生届数は、届出対象の見直しにより、9/26(第39週)から65歳以上及び入院を要する者等の4類型及び死亡した患者(当該感染症により死亡したと疑われる者を含む。)に限定されています。

定点当たり報告数 第51週のコメント

<感染性胃腸炎>

前週よりやや増加し7.83となった。過去10年の同時期と比べると少なめで、2歳で最多。区別の発生状況は、若葉区(20.50)で流行発生警報開始基準値(20.00)を上回り最多で、同区の1歳で最も多く発生報告があった。

■ 「過去10年との比較グラフ」及び「区別の発生グラフ」はWebSiteでご覧いただけます。

- ・ 過去10年との比較グラフ

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph2022.pdf>

- ・ 区別の発生グラフ

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph_ward2022.pdf